

会 議 録 (1)

会 議 の 名 称	令和2年度 入間市公民館運営審議会 (第1回)
開 催 日 時	令和2年7月30日 (木) 午前10時 開会・午前11時28分 閉会
開 催 場 所	中央公民館 3号室
議 長 氏 名	徳永美代子
出席委員(者)氏名	栗原朋子 徳永美代子 西澤裕子 中西一敏 伊與田麻利 塚原とみ子 鎌田実幸 中込勝英 野崎照枝 木下英次 小山輝久 木村木 開坂武
欠席委員(者)氏名	今泉大二郎 北田尚美
説明者の職氏名	中央公民館 主幹 橋本賢司、副主幹 忍足日出男 企画課政策推進室 室長 石原健二、主査 金子淑子
会 議 次 第 (公開・非公開の別)	1 開会 2 議事 (1) 協議事項 (2) 報告事項 3 その他 4 閉会
非 公 開 理 由	
傍 聴 者 数	
配 布 資 料	1 地区センター化について 2 入間市市民公民館・中央公民館の一時閉鎖について 3 令和元年度公民館事業報告全館のまとめ 4 令和元年度公民館実施事業総括表 5 令和元年度公民館事業内容別集計表 6 令和元年度公民館利用状況調べ 7 令和2年度入間市公民館概要 8 令和2年度公民館事業計画 9 入間市立公民館利用に伴う感染拡大予防ガイドライン
事務局職員職氏名	教育部長 新見輝明、次長 片寄貴之、中央公民館長 宮岡弘 主幹 橋本賢司、副主幹 忍足日出男、副主幹 粕谷満
会議録作成方法	要点筆記

会 議 録 (2)

議 事 の 概 要 (経 過) ・ 決 定 事 項

○概要

下記の点について、事務局より説明を行う。審議委員より内容について確認等のある場合は、質疑応答を行う。

今回審議において特に議決すべき案件はなく、委員及び事務局との間の質疑応答と各委員の意見提出のみが行なわれた。

(質疑応答の詳細については、会議録(3)による)

(1) 協議事項

ア 地区センター化について

イ 入間市市民会館・中央公民館の一時閉鎖について

(2) 報告事項

ア 令和元年度事業報告について

イ 令和元年度公民館利用状況について

ウ 令和2年度公民館事業計画について

エ 入間市立公民館利用に伴う感染拡大予防ガイドラインについて

会 議 録 (3)

発 言 者	発 言 内 容
議長	<p>※委員発言が行われた部分のみ記述する</p> <p>本日の出席委員は、13名です。欠席は今泉委員、北田委員からご連絡をいただいております。会議については、成立いたしますので、よろしく願いいたします。</p> <p>次に、本日の会議録の署名をいただく委員を指名させていただきます。今回は、開坂委員をお願いいたします。</p>
議長	<p>それでは、議事に入ります。「(1) 協議事項 ア 地区センター化について」、担当課であります企画課政策推進室より説明をお願いします。</p>
政策推進室	<p>(「ア 地区センター化について」説明)</p>
議長	<p>ただいまの説明について、ご意見ご質問ありましたらお願いします。</p>
開坂委員	<p>昨年度の台風で入間川が増水した際、西武公民館は、当初避難所として開設したが、その後、水位の上昇に伴って閉鎖した経緯がある。川沿いに位置する西武公民館は、水害の際に避難所として開設するには相応しくなく、防災拠点機能を備えた地区センターとして整備することには無理がある。西武地区は、小中学校の統廃合についても議論が進められており、廃校とする学校に公民館を移転してはどうか、という意見もある。早い段階で移転の検討を希望する。</p>
鎌田委員	<p>コロナと共生する生活様式が求められる中、今までの避難所の体制のままでは安全への懸念もあるのではないかと。</p>
片寄次長	<p>コロナ禍での避難所としての対応については、公民館においても見直しを行っている。昨年度、台風の際には、公民館だけでなく、小中学校を避難所として開設している。新しい生活様式に対応した避難所設営という点では、各学校において特別教室を借用する等、スペースを確保する必要がある。また、自宅や親族宅等が安全な場合もあり、災害時にどこに避難すべきかという点については、皆様にも各自で検討いただければありがたい。</p>
議長	<p>全館に共通する内容であるため、参考にしていただきたい。</p>

発 言 者	発 言 内 容
中込委員	宮寺・二本木地区では、一番低い所に宮寺公民館があり、危険性の高い所へ避難することになる。1カ所に無理に集めることはせず、数カ所に分け、身近な場所に避難所を設けた方がよいのではないか。指定の避難所まで行くことが困難な人もいるため、長い目で見て検討していただきたい。
議長	地区ごとに施設の状況等は異なるため、一概には言えないが、各委員からの意見は、各地区に持ち帰っていただき、運営委員間で共有して参考にさせていただければと思う。
野崎委員	二本木公民館は、高所にあり、水害の心配はあまりない。避難所についての懸念は、狭山小が廃校になると二本木公民館は避難所になり、狭山台地区では居住地より低い場所に避難することになる。安心して避難できる体制を考えていただきたい。
木下委員	藤沢地区は、2022年に藤沢公民館と藤の台公民館を統合することになっており、あと2年しかない。今回、アンケートということだが、具体的なものが示されるべき時期に来ていると考えており、示されない中で意見を言えるものではない。統合後に各サークルはどうなるのか、藤沢公民館のキャパシティで受け入れられるのかということも住民は不安に感じている。地区センターの6つの機能を今の施設で受け入れられるのか、どのように改良して受け入れるのか、具体的な内容を早期に示されたい。
木村委員	藤の台公民館が閉館となる具体的な日付を伺いたい。また、閉館後については、自主運営等、地域でどのように管理していくのか、決まっていることを伺いたい。
政策推進室	藤の台公民館については、「公共施設マネジメント事業計画」策定における市民説明会等のなかで、地域で活用したいという意向が示されている。地域での運用については、自治会等で勉強会が行われていると聞いており、公共施設マネジメント推進課の職員が意見交換等の対応をしている。閉館の時期については、決まっていない。
木村委員	地域との打ち合わせは、何回ほど行われているのか。
政策推進室	具体的なことはお答えできないが、数回実施していると認識している。

発 言 者	発 言 内 容
政策推進室	<p>閉館時期など、公共施設マネジメントの具体的な内容については、まだ決まっていない状況である。藤の台公民館の件についても、公共施設マネジメント推進課で調整を図っていると認識している。今回皆様をお願いしたいのは、施設のハード面の整備についてではなく、地区センター化に際して市民サービスはどうあるべきかというソフト面に対する意見をいただくことである。期待すること、不安に思うことについてもアンケートにご記入いただければということで、今回の趣旨をご理解いただきたい。</p>
議長	<p>まだ煮詰まっていないということか。詳細が分からないため不安が大きい。</p>
政策推進室	<p>煮詰まってはいない。</p>
木下委員	<p>煮詰まっていないことは分かるが、藤沢地区については、あと2年しかなく、コロナ禍での1年はあつという間に過ぎてしまう。いつまでも意見を聞いている時期ではない。具体的な計画を示すにあたっては、批判もあるだろうし、それにより計画が崩れてしまうような危惧もあるが、再来年のことなので、ある程度のもものが示されるべきと考えている。</p>
政策推進室	<p>地区センター化に関しては、新型コロナウイルス感染症の影響で作業が遅れていることもあり、具体的な計画を本日お示しできないことについて、お詫びを申し上げる。早急に作業を進めていく考えである。今、地域の皆様に様々な声をいただいております、整備計画を整理できた時点で改めてお示ししたい。</p>
議長	<p>新型コロナウイルス感染症の影響で、計画等に遅れが生じていないのか。</p>
政策推進室	<p>公共施設マネジメントについては、昨年度までの段階では、ほぼ計画どおりに進んでいる状況にあると認識している。</p>
伊與田委員	<p>地区センターの6つの機能は素晴らしく、身近な公民館にこの機能が備えられるのはよいと感じている。その中の福祉の初期相談機能とは、具体的にどのようなことに対応するのか。</p>
政策推進室	<p>65歳以上については地域包括支援センターが福祉的な相談に全面的に対応しているため、64歳以下の方に向けて相談窓口を設置し、幅広い年代の方に対して身近な地域で相談ができる体制を整備するものである。</p>

発 言 者	発 言 内 容
伊與田委員	専門の職員が週に何度か来るような形態になるのか。
政策推進室	職員の配置については、現在、検討中であり、現段階では専門職の配置について言及できるものではない。
鎌田委員	相談したいと思った時の最初の窓口ということか。
政策推進室	相談を受けて、必要な支援や機能に繋げていく想定である。
議長	多くのご意見をありがとうございました。
	続きまして「イ 入間市市民会館・中央公民館の一時閉鎖について」、事務局より説明をお願いします。
忍足副主幹	（「イ 入間市市民公民館・中央公民館の一時閉鎖について」説明）
議長	ただ今の説明について、ご意見、ご質問等ありますか。
	無いようですので、協議事項は、以上です。
	次に、報告事項に入ります。「令和元年度事業報告について」から「入間市立公民館利用に伴う感染予防ガイドラインについて」までの説明を、事務局よりお願いします。
橋本主幹	（「(2) 報告事項 ア 令和元年度事業報告について」「イ 令和元年度公民館利用状況について」「ウ 令和2年度公民館事業計画について」「エ 入間市立公民館利用に伴う感染予防ガイドラインについて」を説明）
鎌田委員	公民館を利用するにあたり、消毒液は公民館で用意すると考えていたが、利用者が用意しなければならないのか。
橋本主幹	入館の際の手指消毒は公民館で用意しており、各部屋の消毒においても公民館で用意し、利用者に渡して消毒してもらうことにしている。中には消毒液を持ち込んで消毒している利用者もいるようである。
議長	全館統一した方法での消毒ではなく、公民館によって違うということか。
橋本主幹	統一してはいるが、部屋の消毒の仕方については、多少の違いはある。

発 言 者	発 言 内 容
鎌田委員	子どもと一緒に活動するときは、手指消毒の回数を多くしたいが、その場合の消毒液は利用者が用意しなければならないか。
橋本主幹	入口に設置してある消毒液は、入館の際に使用していただいております、部屋を利用の際に使用できるものも各館で用意してあると思う。利用者が自ら使いやすい消毒液を用意して使用しているケースもある
議長	公民館からクラスターを出さないように、皆さんで心掛けていきましょう。図書館藤沢分館からコロナ感染者が出たと聞いたが、詳しいことを聞きたい。
片寄次長	7月20日に県と藤沢分館の指定管理業者から報告があり、藤沢分館職員の陽性が発表された。これにより、翌日から藤沢分館を閉めたが、再検査の結果、感染者であることが否定されたため、24日から再開した。公民館の職員ではないため、公民館はその間も開館していた。
木下委員	図書館が外部委託になっているからなのか、支所や公民館が緊迫した様子を感じられなかった。
新見部長	当日の時間外に公民館と支所の共用部分について、職員による消毒を行い、翌日以降も開館とした。この件については、いろいろとご意見はあると思うが今後も検証していく。
木村委員	藤の台公民館の駐車場が整備され、大変綺麗になり、安心して利用できるようになった。この場を借りて感謝を申し上げたい。
開坂委員	バッハザールは、学校の音楽イベントに限定されるとなっているが、市民会館が使用できなくなった場合の代替施設としてどうかという意見が多く出ていた。それを早く伝えておくべきだった。学校の音楽イベントのみではなく、一般でも利用できるようにしていただきたい。
宮岡館長	市民会館を所管している自治文化課より武蔵野音大に確認をしたところ、あくまで学校の施設であり、一般への貸し出しはしていないということである。ただし、学校行事であれば使用可能ということである。また、市民コンサートについては、武蔵野音大の協力を得て開催しているため、来年度以降もバッハザールを会場として開催できるよう調整していく。

発 言 者	発 言 内 容
徳永委員	文化祭について、各地区の状況はいかがか。黒須公民館では、今年50周年となるため、静の部を10月31日、11月1日の2日間で行う。動の部は、入間ケーブルテレビにご協力をいただき、サークルごとに撮影を行い、放映することにした。
鎌田委員	金子公民館では、文化祭と体育祭は中止となった。
塚原委員	東金子公民館は、動の部は中止、静の部は10月31日、11月1日で行なう。体育祭は、中止の方向である。
野崎委員	二本木公民館は、文化祭、体育祭は中止となった。
木下委員	藤沢公民館は、文化祭は中止である。
小山委員	東藤沢公民館は、動の部は中止、静の部のみ行う。
木村委員	藤の台公民館は、文化祭中止である。
開坂委員	西武公民館は、文化祭中止である。
中込委員	宮寺公民館は、未定である。
伊與田委員	久保稲荷公民館は、文化祭中止である。
中西委員	東町公民館は、未定である。
西澤委員	高倉公民館は、未定である。
栗原委員	扇町屋公民館は、文化祭中止である。
	(以上)

発 言 者	発 言 内 容
<p>議事のでん末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。</p> <p>令和 年 月 日</p> <p>議 長 の 署 名 _____</p> <p>議長が指名した者の署名 _____</p>	